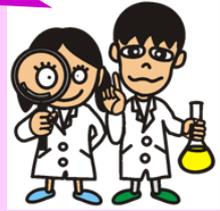


感染症に気をつけよう!

2020年【5月号】

横浜市内の感染症 流行状況



感染症**	流行状況		説明【解説付き既刊号等】  クリック
新型コロナウイルス感染症**	 発生	 横ばい	市内でも報告が続いています。 【患者発生状況(記者発表事例)】['20.4号]
感染性胃腸炎*	 散発	 減少	冬に入り増加していました。1月の下旬以降は減少し、例年に比べ少ない状態です。【'16.12号】

参考ホームページ *：厚生労働省 **：国立感染症研究所 横浜市衛生研究所
横浜市感染症情報センター



今、気をつけたい感染症 新型コロナウイルス感染症

知らないうちに、拡めちゃうから。



誰もが
感染するリスク
誰でも
感染させるリスク
があります!

あなたと身近な人の命
を守れるよう
日常生活を見直して
みましょう!

人との接触を8割減らす、10のポイント

- 1 ビデオ通話で
オンライン帰省 
- 2 スーパーは1人
または少人数で
すいている時間に 
- 3 ジョギングは
少人数で
公園はすいた時間、
場所を選ぶ 
- 4 待てる買い物は
通販で 
- 5 飲み会は
オンラインで 
- 6 診療は遠隔診療
定期受診は間隔を調整 
- 7 筋トレやヨガは
自宅で動画を活用 
- 8 飲食は
持ち帰り、
宅配も 
- 9 仕事は在宅勤務
通勤は医療・インフラ・
物流など社会機能維持
のために 
- 10 会話は
マスクをつけて 

3つの密を避けましょう

1. 換気の悪い密閉空間
2. 多数が集まる密集場所
3. 間近で会話や発声をする密接場面

手洗い・
咳エチケット・
換気や、健康管理
も、同様に重要です。

厚生労働省
【新型コロナウイルスに関するQ&A】



横浜市保健所
【新型コロナウイルス感染症対策】

